

# 北海道女子フットサルリーグ2011

## 第3節・第4節

### 第3節

2011年7月 3日(日)

旭川市総合体育館

#### 第1試合 旭川女子アチーボ VS ペレーダLFC

前半9秒、アチーボのゴールを機に攻め続け前半7-0・・・

後半7秒、またもやアチーボのゴール！！

ペレーダも好セーブ、何本かのシュートもあったが、

終わってみると14-0の大差だった。

圧倒的な強さを誇る旭川女子アチーボ。

今後の試合結果が楽しみだ。

戦評 加藤 円

#### 第2試合 Divertido旭川 VS ELS

前半1分のゴールからキーパーも含め全員でELSが攻め続けた。

一方ディヴェルはメンバーチェンジを有効に使い、激しいディフェンスでELSのパスをミスへと誘った。

それでもELSは着々と点を重ねていき、前半7-0で折り返した。

後半に入ると、ディヴェルは積極的に攻め、前半に比べると多くのシュートを打っていた。人数の少ないELSに疲れが出てきたのか、思うように点が入らない時間帯が続く。しかし、25分以降次々と点を入れまくる。

残り1分40秒・・・ディヴェルの谷口が1点を決めた！

結果、ELSの2桁得点による12-1でELSの勝利に終わった。

戦評 矢野 愛望



### 第3試合 札幌信濃FC VS Colmillo

開始25秒、コルミーゴの12番高橋がスピードのあるスピードのあるドリブルで持ち込み

点を決める！その後お互い決定機が無く前半終了。

21分コルミーゴ3番泉沢のボレーシュートがバーを叩きゴールならず……。結果的にコルミーゴが1点を守り試合終了。

両チームとも守備がしっかりしていたのでシュートまで持っていけない試合だった。

戦評 田山 加奈子



## 第4節

2011年8月21日(日)

野幌総合運動公園体育館

### 第1試合 札幌信濃FC

### VS Divertido旭川

立ち上がり、信濃が立て続けに2点を決め信濃ペースでしたが、その後、旭川が

1点を返し、ペースは五分五分に。お互いに様子を見合うプレーが続いていましたが、2回目のタイムアウト以後、信濃が大分激しくなり、ペースはまた信濃のものに。その後はセットプレーのパターンからの得点が多く、旭川を大きく突き放しました。防戦一方の旭川。しかし、相手陣内の右サイドにFKを獲得。これをうまくチャンスにつなげようとしたのですが、焦りからか中々つながりませんでした。一方的な信濃ペースで前半を折返しました。

後半、信濃は少し余裕を持っていますが、プレーの激しさには変わらなく、積極的に攻めていきます。しかし、油断からか、旭川に些細な事で攻撃を許してしまうシーンも少々ありました。ミスをとことんついてくる旭川に対し、信濃も再度気を引き締めました。しかし、ペースはまだまだ信濃のもの。終盤には1分で2点も決めました。

CKやキックインのパターンが思い通りだった信濃。数少なくても必死にチャンスを作ろうと、ミスをとくさんついた旭川。結果はどうあれ、内容としては充実した試合でした。

戦評 石井 南帆

## **第2試合 ペレーダLFC VS Colmill**

前節まで無敗・無失点で首位を独走するコルミージョに対して防戦一方のペレーダ、前半2分に先制点を入れられると、少し落ち着いたのかボールぎわで何とか粘り失点を回避するも前半8分を過ぎた辺りから、立て続けに失点して前半を5-0で折り返す。

後半も技術力の勝るコルミージョが危なげなく得点を重ね17-0の完勝、コルミージョ独走態勢にストップをかけるチームはあるのか、今後の楽しみでです。

戦評 村上 秀樹

## **第3試合 ELS VS 札幌BONITA FC**

前半は1-0でELSのリードで終了したが、ボニータも若手がメインで頑張りELSの攻防を阻止していた。ボニータも何度かチャンスがあったがなかなかELSのDFに阻まれチャンスを活かすことができなかった。



後半に入りボニータも反撃を開始しなんとか2点を取り返したがELSは後半に入り4点を入れ結果としては6-2で試合が終了した。

ELSはサッカー経験者がほとんどで個人技的には上手なプレイヤーが大半である。

ボニータはトニーを中心としての若手のこれからの活躍が楽しみです。

戦評 小林 富樹子